

全国



サポステ紹介

全国に地域若者サポートステーションは160ヶ所！
各地域のサポステで行っている取り組みも異なります
そんな中から今回は「せんだい若者サポートステーション」をご紹介します！

せんだいサポステで行われているプログラムや、
ユニークな取り組みなどあったら教えてください。

せんだいサポステには「1カ月集中コース」というものがあります。

実際にどんなことを行っているか教えてください。

次回はさっぽろ若者サポートステーション！

毎月「社会人マナー講座」と「コミュニケーション講座」の2本柱で各4回ずつ、計8回開催しています。目的は「楽しみながら自信を付けてもらい、人との関わりに慣れてもらう」ことです。

内容は、社会人マナー講座では「発声練習」や「接客・ロールプレイ」などを行い、コミュニケーション講座では、「相手にわかりやすく伝える問答ゲーム」や「自分と異なる視点や意見を知る絵の分析」などを行っています。

更に地域若者サポートステーション
沖縄も掲載予定です

利用されている方の感想を教えてください

初めは緊張していましたが、1カ月間を通して人と関わることに少し慣れました。社会人マナーでは苦だった電話対応などの基本をもう一度おさらいでき、少しですが自信ができました。接客ロールプレイングも実践的だと思いました。

コミュニケーションでは「うまくいなくてもやってみる」というのが苦手だったので、実際に声を出すことや体を動かすことはとても良い訓練になりました。

初めは「参加する意味がないのでは…」と半信半疑でしたが、1カ月集中コースに参加した甲斐がありました。

今まで、人とうまく話ができない理由がわからなかったのですが、コミュニケーション講座の中で理解することができました。これは自分にとって大きな収穫です。

また、参加メンバーそれぞれで絵を見る視点の違い、自分の意見と異なる「絵の分析」が特に面白かったです。

今回、せんだいサポステ、さっぽろサポステ、沖縄サポステにご協力頂きましたが、掲載上の都合さっぽろサポステ、沖縄サポステの紹介は次号以降に掲載していきたいと思えます。

協力して頂いたサポートステーションの皆様、ご協力ありがとうございました。



せんだい若者サポートステーション

編集後記

今回、サポステタイフーンの制作に携わることができ、このような機会を与えて下さった、スタッフの皆様、利用者の皆様に感謝しております。
ありがとうございました。 A.H

不定期ながら本紙もサポステタイフーンとなって3号目を迎えました。毎回少しずつ編集メンバーも入れ替わる本紙の制作環境ですが、今回は企画段階から新たなアイデアに溢れ、充実した紙面となりました。 T.M

blankもありましたが、無事完成することができました。前回ともまた勝手が違うように感じたので最初は若干戸惑いましたが、徐々に慣れていって楽しく作ることができました。 H.M

■長岡地域若者サポートステーション■〒940-0033 長岡市今朝白1-10-12 2階
Tel 0258-86-7730 Fax 0258-86-7731 HPブログはこちら⇒ <http://www.nagaoka-wsc.org>
長岡駅東口から徒歩3分ほど。若者の就労に関する支援を行っているよ。気軽にきてみてね(^_^)/
サポステTyphoon Vol.3 2014年10月発行

サポステ Typhoon Vol.3

長岡地域若者サポートステーション

利用者による利用者
巻き込んでいく広報誌



サポステ タイフーン

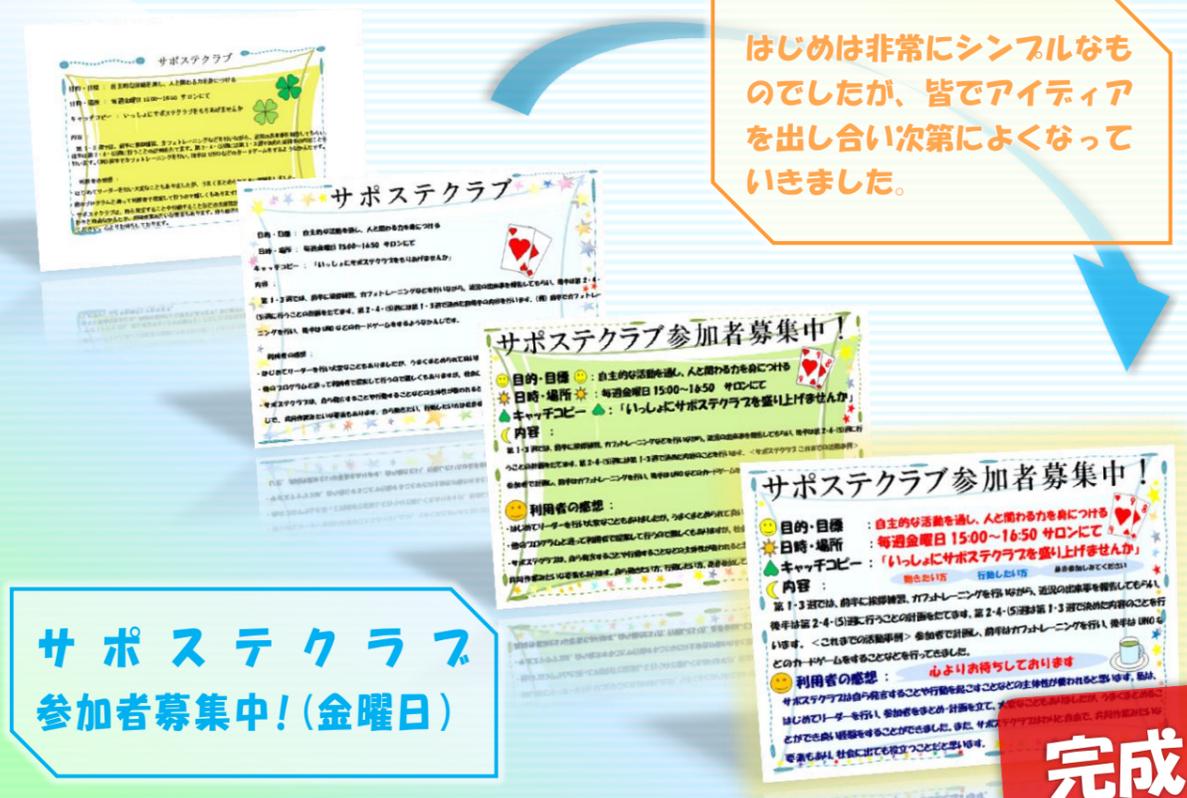
サポステ Typhoon 第3回目の発行となりました。今回は、新しくはじまった「サポステクラブ」や6月に行われた「ホンキの就職」、そして全国のサポステの取り組みを中心に紹介していきます。

サポステクラブ

サポステクラブは2014年の5月から始まった新しいプログラムです。
参加者がまだまだ少なく、参加者を増やすために広報紙を制作することをを行いました。
サポステクラブは参加者で行う内容を決めていくプログラムです。



広報紙制作過程



はじめは非常にシンプルなものでしたが、皆でアイディアを出し合い次第によくなっていきました。

サポステクラブ
参加者募集中!(金曜日)

完成!

ホンキの就職

6月2日、5日、9日、12日の4日間に

(株)リクルート・ホールディングス様と連携し、「ホンキの就職」セミナーが行われました。

このセミナーでは自己分析から面接練習までの一通りの内容が行われ、参加した2名の方が無事就職し、サポステを卒業されていきました。非常に中身の濃いセミナーでしたが、皆さん頑張っていました。参加した皆さん、お疲れ様でした。

「ホンキの就職」の実施経緯について教えてください。

就職活動に踏み出せないご利用者が少なくない状況と、(株)リクルート・ホールディングス様からの「ホンキの就職」の研修と実施のお誘いが切掛けで、ご利用者の就職活動を更に現実のものにしたいと思い、実施しました。スタッフにとっても、(株)リクルートホールディングス様のノウハウを学ぶことは支援に役立つと思われました。

今後もこのような企画やノウハウを

使うことはありますでしょうか？教えてください。

「ホンキの就職」は、11月に第2回目を行う予定です。前回と同じ4日間のプログラムになります。是非、ご参加ください。また、就労支援セミナー（毎週火曜日実施）でも、就職活動を意識した面接強化の月があります。そちらも是非、ご参加ください。

ファシリテーター（進行役）を務めた、金子さんの感想

ファシリテーターとは？物事がうまくいくように促進する人です。この役目を理解し、自分なりのイメージを持つことに苦労しました。「ホンキの就職」が参加者にとって生きるものになるには？そのためが必要か？それは、参加者一人一人の力を信じていくことでした。そして、4日間のプログラムを終え、「人はこんなに変わることができんだ」と人を信じ、そこから生まれるもの大きさを目の当たりにすることができました。プログラム終了後も参加された方の意識や行動の変化を感じています。参加された方々に大きな拍手を送ると共に、プログラムを提供してくださった(株)リクルートホールディングス様に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

ホンキの就職

参加者の感想

Aさん
参加してみて、自分がこれまで出てきたような優しいセミナーだろうなと思っていたら、大間違いでした。中身がかなり濃く、ガツツリ系のものでした。2週間でやるのが多くて大変でしたが、自分のウィークポイントがはつきり自覚できたことやいろいろな人の意見を伺うことができ、ためになるセミナーでした。ありがとうございました。

Bさん
世の中は正社員の実力のあるものには見向きもしないと改めて実感し、バイト向けはバイト向けとして頑張るしかないと感じました。



Cさん

リクルートさん主催のセミナーとあって、普段のサポステのプログラムよりはステップアップした内容なのだろうと思っていました。正直、予想以上の大変さでした。

特に「セミナー期間中に3件応募」という課題は思うように結果を出せない日もあり苦労しました。

しかし、そうした一つひとつの課題と真剣に向き合ったこのセミナーは、今後社会復帰へ向け歩んでいくための成長点になったと思います。

Dさん
『これができる』や『簡単な』と思っていたことが、実は『できなかった』、『難しかった』という発見ができたことが一番の収穫でした。例としては、実際に応募の段階になると尻込みしてしまいどうしても応募できなかったこと。また、今まで面接練習ではなかった、頭の中が真っ白になって言葉が出てこなくなる。これらを知ったことにより、経験が少ないゆえに自信が無かったところや今後の改善すべき課題が見つかり、次にどう対策しようと考えようになり、少しずつできたり、解決していくとそれらが自信となり、次のステップへ進むための足場がしっかりしてきたような感触を得ました。

